

1日の流れ

- 出勤

烏丸線は運転士と車掌の二人で乗務をするので、二人揃って始業点呼を受けます。



- 始業点呼・アルコールチェック

始業点呼では、健康状態の報告とともに、運行に関する注意事項や乗務するダイヤの確認等を行います。また、携行品のチェックや列車の運転キーを受け取ります。



- 乗務開始

点呼が終了したら、二人で駅のホームに向かいます。出発する竹田駅で、運転士の交代を行います。なお、地下鉄烏丸線では、近畿日本鉄道と相互乗り入れをしているため、近鉄列車を運転することもあります。



● 乗務中

運転士は安全運転はもちろんですが、
乗り心地よくご乗車いただけるよう
心がけて運転します。京都駅や四条駅などの
お客様の乗り降りが多い駅では、車掌と一緒に
運転士もホームを見渡して安全確認を行います。



車掌はお客様が安全に目的の駅までご利用
いただけるよう、アナウンスや駅での乗降時の
扉開閉などを行います。



終点の国際会館駅へ到着すると折り返しの
ための準備を行います。



- 乗務終了

竹田駅へ到着すると、次の運行を担当する乗務員と交代し、事務所に戻ります。



次の乗務に備えて休憩します。



次の乗務の時間になったので、点呼を行い、再びホームに向かいます。



- 就業点呼・アルコールチェック

一日の乗務が終了しました。この日は途中休憩を挟んで5回乗務し、安全にお客様にご利用いただきました。

最後に終業点呼で携帯品を返却し、無事乗務が終了したことを報告します。また、次回の勤務を確認します。



- 退勤

次の勤務に備え英気を養います。

ただし、勤務時間外も地下鉄乗務員・公務員としての自覚は常に必要です。

お疲れ様でした。